

さくらの丘だより



令和7(2025)年6月1日発行 岸和田市立光明小学校 校長室より

演劇鑑賞会を行いました



5月9日に、劇団歌舞人に来ていただき、『西遊記』を鑑賞しました。三蔵法師と弟子たちが強敵と戦い町を守るという、お馴染みのストーリー。子どもたちは、孫悟空が劣勢になると、「がんばれ〜!!」と大きな声援を送っていました。お陰で悟空たちは力を得て敵を倒し、町は見事に守られました。体育館フロアの中央にも舞台を設けてくれるなど工夫していただいたため、舞台から遠い子どもたちにも見ごたえがあったのではと思います。劇を鑑賞した後、子どもたちからの感想や質問に答えてくれました。

やさいの苗を植えよう ゲストティーチャーを迎えて



5月16日には2年生が、地域の方をゲストティーチャーにお迎えし、生活科の学習として野菜の苗を植えました。

ナス、キュウリ、ミニトマト、エダマメなど、選んだ苗をていねいに植えて、たっぷり水をあげました。

収穫は夏ごろになる予定です。大きく育て、しっかり実をつけてくれるか。今から楽しみです。

ゲストティーチャーを務めていただき、ありがとうございました。

創立152周年を迎えました

5月14日は152周年となる創立記念日でした。

明治6年(1873年)5月14日に尾生小学校として開校。南掃守尋常小学校を経て、昭和18年(1943年)には光明国民学校と改称。昭和22年(1947年)から光明小学校となりました。

昭和27年(1952年)からは幼稚園が併設されました。

大正時代に300名だった児童数は、現在600人余りまで増加。この間、校舎等の施設が増設されたり、エアコンの設置や耐震工事、トイレの様式化等の環境改善も行われました。



委員会中心に よりよい光明小学校へ！



5月の第1回委員会活動で委員長に決まった子どもたちが、集会で自己紹介と抱負を語りました。述べられた抱負は、前向きで力強いものが多く、高学年の頼もしさを感じました。

校長は、委員会の高学年児童を中心に、よりよい光明小学校にしていこうと呼びかけました。また、この日の快晴の空を指しながら、「空気は透明なのに、なぜ空は青いんだろう？」と問いかけ、色んなことがらに抱いた自分の興味・疑問を大切に、その答えを自分で見つける力を学校で育ててほしいと話しました。

近畿職業能力開発大学校を見学しました（6年生）



6年生が近畿職業能力開発大学校を見学しました。前日からの雨で心配された空模様も、学校を出発する時には青空が見られるほど回復。日頃のがんばりにお天気も味方してくれたようです。

大学校では、4つの学科を見学。機械科では、レーザー加工を実際に見ることができ、キーホルダーを制作。お土産にいただきました。建築科では、模型を見学したり家の間取りをパソコンで作ったりしました。電子情報科では、学生さんからコイルを使ったリニアの仕組みを教えてもらいました。電気科では、学生さんが作ったストラックアウトで楽しませてもらいました。昼食後は蜻蛉池公園でレクリエーション活動しました。

今年度、徒歩や公共交通機関を利用した校外学習を複数回計画している6年生。ルールやマナーを守って、グループ行動ができる集団へと成長して欲しいと願っています。

自分のもちあじも なかまのもちあじも 大切にいかそう

5月2回目の児童集会を26日（月）に行いました。ここでは、生活委員会から落とし物について話があり、物を大切にすることについて生指主担から話をしました。

また、校長は、例えとなるケースを紹介しながら、時と場合によって「長所は短所となり、短所は長所となる」として、長所も短所もその人の「もちあじ」。自分ももちあじ、なかまのもちあじをいかして、力を合わせてがんばっていこうと話しました。

P T A実行委員のみなさま よろしくお願ひします

5月9日（金）には、今年度初のP T A実行委員会が開かれました。今年度より集合型の総会から紙面での総会に変更しましたので、この実行委員会が、新しい役員・実行委員の皆様での活動スタートとなりました。

何かとお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。